

日本放射線影響学会 第60回大会記念 サテライトシンポジウムinいわき2017

国際基準から見た福島原発事故後の安全・安心について
「産み 育て 共に暮らす街づくりをめざして」

[会場]いわき市文化センター大ホール

10.29 日 14:00~
入場無料 事前申し込み不要



[第1部] 講演

Lecture

国連(UNSCEAR)の立場から

マルコム J クリック 氏

《国連放射線被ばく科学委員会(UNSCEAR)、
ウィーン国際センター事務局長》

世界保健機構(WHO)の立場から

マリア・デル・ロザリオ・ペレス 氏

《世界保健機構 WHO 公衆衛生・健康の環境・社会的決定要因
部門(家庭・女性・子供の健康領域)》

政府において対応した立場から
- 福島原発事故に対応した消防隊に
随同行した経験を踏まえて -

長谷川 学 氏

《元消防庁救急専門官、
現内閣官房企画官(新型インフル、国際感染症)》

UNSCEAR 日本代表の立場から

- 総括的に -

明石 真言 氏

《量子科学技術研究開発機構執行役・放医研》

[第2部] パネルディスカッション

Seminar

パネラー：マルコム J クリック 氏
長谷川 学 氏

マリア・デル・ロザリオ・ペレス 氏
明石 真言 氏

コーディネーター：石井 正三 氏 《放医研を誘致する会顧問&社団法人医療戦略研究所長》

アドバイザー・通訳：永田 高志 氏 《九州大学大学院医学研究院 先端医療医学門》

◆主催「日本放射線影響学会第60回大会記念 サテライトシンポジウム in いわき 2017」実行委員会 ◆共催 いわき市

◆後援：一般社団法人いわき市歯科医師会、一般社団法人いわき市薬剤師会、一般社団法人いわき市病院協議会、福島県病院薬剤師会、公益社団法人福島県看護協会いわき支部、
いわき市社会福祉協議会、公益社団法人福島県診療放射線技師会浜通り地区協議会、公益財団法人福島県保健衛生協会いわき地区センター、いわき市 PTA 連絡協議会、
一般社団法人いわき市私立幼稚園協会、いわき市私立幼稚園協会 PTA 連合会、福島民報社、福島民友新聞社、いわき民報社、いわき市民コミュニティ放送

事務局 / いわき市中央台飯野4丁目7-1 いわき市医師会内 ☎0246-38-4201